

新殺菌剤登場

# べと病 疫病に 効く

安心 **W** の効果

葉の裏まで  
効く!

よく効く!  
長く

「オキサチアピプロリン」と「マンジプロパミド」の2つの有効成分が、  
病原菌の全生活環に強力な殺菌作用を発揮。  
耐性菌にも強く、優れた効果と安心が続きます。



 **オロンディス® ウルトラスC**

syngenta.

シンジェンタ ジャパン株式会社

農薬をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

®はシンジェンタ社の登録商標



【適用作物と使用方法】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テトラニプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ、アオムシ、ネキリムシ類、ハイマダラノメイガ、ハスモンヨトウ、アブラムシ類、ネギアザミウマ	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、散布は3回以内)
	コナガ、アオムシ、ウワバエ類、ハイマダラノメイガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アブラムシ類、アザミウマ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
はくさい	コナガ、アオムシ、ハイマダラノメイガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、アブラムシ類	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	コナガ、アオムシ、ハイマダラノメイガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
ブロッコリー	コナガ、アオムシ、ハイマダラノメイガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、アブラムシ類	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	コナガ、アオムシ、ハイマダラノメイガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
非結球あぶらな科葉菜類	コナガ	5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
いちご	ハスモンヨトウ、オオタバコガ	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
ねぎ	ネギアザミウマ、ハモグリバエ類	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	シロイチモジヨトウ、ネギコガ、ハモグリバエ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	
	アザミウマ類	2500倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
レタス	ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハモグリバエ類、アブラムシ類	200倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	ウワバエ類、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハモグリバエ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
非結球レタス	アブラムシ類	2500倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
えだまめ	マメシンクイガ、ウコンノメイガ、ハスモンヨトウ	5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	
だいず	ハスモンヨトウ	5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
未成熟とうもろこし	アワノメイガ	5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
なす	ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類、アブラムシ類、コナジラミ類	200倍	25ml / 株	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テトラニプロールを含む農薬の総使用回数
トマト	ハモグリバエ類、アブラムシ類、コナジラミ類	200倍	25ml / 株	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、散布は3回以内)
	ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
ピーマン	アブラムシ類、コナジラミ類	200倍	25ml / 株	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	オオタバコガ、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
きゅうり	ハモグリバエ類、アブラムシ類	200倍	25ml / 株	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	ハスモンヨトウ、ウリノメイガ、ハモグリバエ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
メロン	アブラムシ類、コナジラミ類	200倍	25ml / 株	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	ハモグリバエ類、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
	コナジラミ類	2500倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
すいか	アブラムシ類、コナジラミ類	200倍	25ml / 株	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	
	ハスモンヨトウ、アブラムシ類	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
	コナジラミ類	2500倍	100~300ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
なし	ハマキムシ類、シンクイムシ類	5000~10000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
もも	シンクイムシ類、モモハモグリガ	5000~10000倍	200~700ℓ / 10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	
ぶどう	ハマキムシ類	5000~10000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
かき	カキノヘタムシガ	5000~10000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
りんご	ハマキムシ類、シンクイムシ類、ギンモンハモグリガ、キンモンソノガ、ヒメボクトウ	5000~10000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
小粒核果類(すももを除く)	ケムシ類	5000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
すもも	ケムシ類、シンクイムシ類	5000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
おうとう	ハマキムシ類、オウトウショウジョウバエ	5000倍	200~700ℓ / 10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
茶	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノソノガ、ヨモギエダシャク	2500~5000倍	200~400ℓ / 10a	摘採7日前まで	1回	1回	
花き類・観葉植物	ハスモンヨトウ	2500~5000倍	100~300ℓ / 10a	発生初期	3回以内	3回以内	
樹木類	ケムシ類	5000倍	200~700ℓ / 10a	発生初期	3回以内	3回以内	

令和2年1月29日 現在

△ 効果・薬害等の注意

- ・使用前によく振ってから使用してください。
- ・使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- ・散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- ・使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- ・過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- ・蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ・ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにしてください。
  - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- ・適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- ・空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- ・本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

△ 安全使用上の注意

- ・誤飲などのないように注意してください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- ・使用の際は農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ・作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- ・かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- ・街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。
- ・魚毒性等 …使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- ・保管 ……密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、涼涼な所。

●使用前にラベルをよく読む ●ラベルの記載以外には使用しない ●小児の手の届く所には置かない